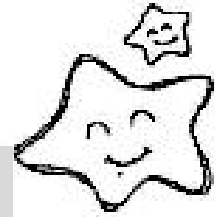


QSK にぬふあぶし

No.253

ね
子の方向の星(北極星)



迎春! ふれあいプラザ宮古 仕事始め



仕事始め1月4日の「つどい」を皮切りに、6日(土)、7日(日)は書初めを行い、成年の活動をスタートしました。

書初めでは、新年の決意新たに「正月」や「いぬ」「元気」「太陽」など、自分の書きたい文字を決め、筆を握って一気に仕上げ。「一年の計は元旦にあり」で、思い思いに書き初めにいそしんでいました。

鏡開きの日の11日、家から持ち寄った鏡餅で、暦に合わせて鏡開きを楽しみました。

鏡餅を切って、と言っても、今の鏡餅は食べやすいサイズの小振りの餅がパックされたもの。フライパンやレンジでふかして出来上がり。参加した利用者は、フーフーしながら、きな粉や砂糖醤油で味わっていました。食べすぎもなんなのですが、7個も食べる利用者も数人いました。おいしかったようですね。



このほか1月は、定例行事の利用者ミーティング、体操と、体に良い森林浴も楽しめる健康体操&ウォーク、コンボ『こころの元気+』の読み合わせ、カラオケ交流会、卓球バレーなども始まり、それぞれ多くの利用者が参加、ふれあいプラザ宮古の成年の活動開始を盛り上げてくれました。

今年もよろしくお祈いします!

安心して退院できるように! ~入院リハビリ事業~

入院中の精神障がい者が、地域生活を送れるように、スタッフが病院に迎えに行き、日中の過ごし方、住まう場所探し、仲間との出会いをお手伝いする事業が、10月から始まりました。3ヶ月が経ち・・・

Aさん(女性)は、入院中に落ちた体力・気力を、事業所利用でリハビリ。12月から、手工芸品の制作に励んでいます。「手当てが楽しみ」と言って、利用に意欲的です。ひとり暮らしができる住まいを、一緒に探しています。

Bさん(男性)は、グループホームで世話人さんやスタッフと、安心して過ごすことができるように、12月から体験利用中です。

※ ご利用の詳細は、沖福連(上里、高橋)にご連絡ください。

TEL098-889-4011 FAX098-888-5655

安心して過ごせるように! ~法律相談窓口~

顧問弁護士の法律相談：毎月第2火曜日、午後2~4時まで実施中

2月の相談窓口は下記のとおりです(弁護士相談は、無料です)

日時 2月13日(火曜日) 午後2時~4時

場所 てるしのワークセンター(南風原町宮平206-1)

※ 人権保護、財産手続、社会保障、処遇改善等。対象はどなたでも。

事前に予約をしてくださると助かります。

TEL098-889-4011 FAX098-888-5655

～ 私のポジション ～

障がい者活動支援センター泉崎
所長 仲本政師

はじめまして。1月より、就労継続支援B型事業所『障がい者活動支援センター泉崎』で、所長を務めている仲本と言います。

利用者の仲間たちが、障がいを持ちながらも自立と希望を掲げ、当事業者共に地域で必要とされる存在を目指しています。

さて、私には精神科病院に通院している家族がいて、本人の急性期には私自身この病気に対する理解と知識の至らなさから、本人に未治療の状態を与えていたことを悔やんだ時期もありました。

本人も今は精神科病院へ通院しながら、福祉事業所のお世話になり、安定した生活を、家族の一員として一緒に過ごしております。私が関わった30数年を振り返ると、自分の無力さを痛感させられます。しかし、今は自分自身の位置と、私のやるべき事に気づかせて頂いているので感謝です。

また事業所を利用している方およびその家族の方へ、私のこれまでのわずかな体験的知識をも活用させていただきながら、法人職員及び多職種の専門家の方と連携して、さらに当事業所が就労訓練の場所としてみんなが楽しく、互いに尊重し合い、環境など必要な手段を提供しながら、共に創りあげていきたいと思っています。

私自身が、“ただいま、工事中(発展途上)”ではありますが、応援をよろしくお願いします。さらに、社会的入院状態の着実な解消を目差して「働くことで、元気になる」をモットーに、沖縄県入院患者リハビリテーション事業の協力事業所として、退院支援に取り組んでいます。

おわりに、高校生の息子が発表した俳句受賞作品を紹介します。

「夏の海 空から落ちた オスプレイ」

平和を土台に万人が希望する人生を歩めるよう願うとともに、国が福祉政策の予算に配慮をして頂きたいと思います。また、世界の指導者による公正な政治を願いたいです。

第4回 こころんピック

(第17回 精神障がい者ソフトバレーボール 沖縄県大会)

日時：2018年2月28日(水)～3月2日(金)

試合開始 11:00～16:00

場所：沖縄県総合運動公園体育館

(所在地：沖縄市比屋根5-3-1)

★他施設等との合同チームでの参加可。

☆男女混成チームの6人制です。

★優勝チームは、九州大会へ派遣があります！

主催：沖縄県、沖縄県精神保健福祉会連合会

協力：沖縄県バリアフリーバレーボール協会

沖縄県ソフトバレーボール連盟

沖縄県障害者スポーツ協会、県内大学生(ボランティア)

【問い合わせ】公益社団法人 沖縄県精神保健福祉会連合会(事務局)

電話：098-889-4011(大城、比嘉)

◎編集後記◎

野口整体の創始者、野口晴哉氏の『風邪の効用』を読んでいたら、年明け早々に風邪をひきました。本に習って薬は飲まずに直そうかと思いましたが、なかなか高い熱がひかないので結局、解熱剤に頼ってしまいました。

自分自身の身体や、免疫の働きをきちんと信じて焦らないということは、本で読むほどには簡単ではないようです。(ま)

編集：公益社団法人沖縄県精神保健福祉会連合会
会長 山田 圭吾

〒901-1104 南風原町字宮平206-1

てるしのワークセンター内

電話 098-889-4011 FAX098-888-5655

E-mail terushino@castle.ocn.ne.jp

URL <http://www.okifukuren.org/>

発行：九州障害者定期刊行物協会

〒812-0024 福岡市博多区綱場町1-17

福岡パーキングビル4階

電話 092-753-9722 FAX092-753-9723

定価：10円(会費に含まれる)